

## 第7回 住生活基本計画策定委員会 議事要旨

日時 : 平成23年3月25日(金) 10:00~12:00

場所 : 松戸市役所 京葉ガス第二ビル5階会議室

### 議題 松戸市住生活基本計画(素案)のパブリックコメント結果について

#### ■対応一覧表について

- ・空き家対策は市としても重要だと考えていることをもっと前面に示したらどうか。そのため、空き家について具体的な状況は把握していないが、今後課題を把握する必要がある、重点事業としても取組んでいく姿勢を示した方が良いと思われる。
- ・「および」が平仮名と漢字で表記されているので、統一した方が良い。
- ・「高齢者の居住の安定の確保を図り」という表現が重なっているため、整理した方が良い。
- ・「民間活力に導入」を「民間活力の導入」に修正してほしい。
- ・「住宅事情に関する満足度」については、計画書では鍵括弧で括られているので、同様にした方が良い。
- ・「計画修理」は「計画修繕」とした方が良い。
- ・一部団地の現状の取組みについて文意をはっきりさせるために、文章に「自主的活動として」を追加したらどうか。
- ・団地の多世代交流も重要であるため、政策的判断で“若い人”ということを挙げるのならば、「若い人をも呼び込める魅力あるまちづくり」としたらどうか。

#### ■松戸市住生活基本計画について

##### ～全体～

- ・「住生活基本計画の目的」や耐震化に関する施策の箇所に、東北関東大震災に関する記述を追記した方が良いと思われる。
- ・他ではたとえば多様な住宅関連主体という言い方をしているので、基本目標に関する「多様なメンバー」を「多様な主体」とした方が良い。

## ～第2章～

- ・「①人口・世帯の推移」の文章中の「ベットタウン」を「ベッドタウン」に修正してほしい。
- ・平成 22 年の国勢調査の速報値が公表されているが、本計画における将来人口推計の中ではどのように扱うのか。  
⇒直近の国勢調査ベースで再推計を行うと高めの将来人口になるので、本計画では総合計画後期基本計画の将来人口推計に基づいて公表させていただきたい。
- ・「(3) 居住水準の状況（最低・誘導）」の文章中の「最低居住水準の割合は」については、「最低居住水準未達の割合は」のように“未達”を追記して分かりやすくした方が良い。
- ・「図 2-44. 耐震診断と耐震改修工事の実施状況」のグラフについて、耐震診断を行った方の内訳などを分かりやすく示すために、グラフの表現を工夫してほしい。
- ・「②管理戸数の近隣市等比較」の表について、市営住宅の内訳が分かりやすくなるように修正してほしい。

## ～第4章～

- ・今回の大震災の被害に対して地域コミュニティの共助機能が注目されているため、「4-1. 社会的背景からみた課題」の「(6) 地域コミュニティの醸成」の文章に災害対策の記述を追記した方が良いと思われる。

## ～第5章～

- ・「(3) 松戸の立地・歴史・自然を活かした良質な居住環境づくり」文章内の「現在の世代に限らず孫子などの将来世代」について、孫や子の世代も現在の世代であると思うので、“孫子などの”は削除したらどうか。
- ・「あんしん賃貸支援事業の普及・活用」については、千葉県として独自に続けていくつもりである。そのため、重点施策の「居住支援協議会の設置と活用」の中で、あんしん賃貸支援事業の活用について考えていくことが重要である。
- ・施策メニューの「(2) 多様な世帯が将来にわたり、豊かに生活を営める住まいづくり」の「①それぞれのライフスタイルに適応した、ゆとりある住まい方ができる環境整備」の表に、「子育て住宅支援認証制度の普及・活用」を追加してほしい。

## ～第6章～

- ・「6-2. 今後の取組方針」の「(1) 市営住宅の今後の整備方針」の文章内の「P34～35」について、他のページは小文字で表記しているので、「p33～34」に修正した方が良い。